

平成25年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査
 調査媒体:底質(pg/g-dry)
 地方公共団体:大阪市
 調査地点:大川毛馬橋(大阪市)

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	40,000	13	44
[1-1] モノクロロビフェニル類	150	0.2	0.4
[1-2] ジクロロビフェニル類	2,000	3	10
[1-3] トリクロロビフェニル類	7,000	3	10
[1-4] テトラクロロビフェニル類	9,600	2	7
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (# 77)	280	0.1	0.3
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル (# 81)	12	0.08	0.20
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	10,000	2	7
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (# 105)	800	0.15	0.45
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (# 114)	47	0.1	0.3
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (# 118)	1,600	0.3	0.9
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (# 123)	48	0.08	0.21
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (# 126)	15	0.07	0.19
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	8,700	2	7
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (# 156)	290	0.1	0.3
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (# 157)	79	0.09	0.22
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (# 167)	130	0.1	0.3
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (# 169)	2.6	0.07	0.18
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	1,900	0.4	1.2
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル (# 170)	300	0.1	0.3
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (# 180)	490	0.3	0.9
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (# 189)	17	0.09	0.24
[1-8] オクタクロロビフェニル類	340	0.1	0.3
[1-9] ノナクロロビフェニル類	53	0.1	0.4
[1-10] デカクロロビフェニル	31	0.1	0.3
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	290	1.8	5.3
[7] クロルデン類	4,200	2.7	7.0
[7-1] <i>cis</i> -クロルデン	1,100	0.8	2.0
[7-2] <i>trans</i> -クロルデン	1,100	0.7	1.8
[7-3] オキシクロルデン	29	0.5	1.3
[7-4] <i>cis</i> -ノナクロル	620	0.3	0.7
[7-5] <i>trans</i> -ノナクロル	1,400	0.4	1.2
[11] HCH類	5,700	0.9	2.8
[11-1] α -HCH	320	0.5	1.5
[11-2] β -HCH	5,200	0.1	0.4
[11-3] γ -HCH(別名:リンデン)	79	0.2	0.6
[11-4] δ -HCH	99	0.1	0.3
[17] ペンタクロロベンゼン	360	0.7	2.1
[20] ヘキサクロロブタ-1,3-ジエン	nd	3.8	9.9
	nd	3.8	9.9
	nd	3.8	9.9

(注1) 検出下限値以上を検出とした。

(注2) 定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

(注3) 「nd」は不検出を意味する。